



ゆりこの市議会だより

発行／後藤ゆり子事務所
〒020-0807 盛岡市加賀野1丁目17-3
電話／019-654-2220 FAX／019-654-2231
携帯／090-2366-1036

第52号
2021.秋

盛岡市議会議員《盛友会》後藤百合子だより

ゆりこの盛岡市議会 Q&A

2021(令和3年)
6月14日
一般質問(一括)

盛岡市のプロポーザル事業の進め方 ①盛岡バスセンターの整備事業

Q 建設事業者の脱退はなぜか。設計者の図面作成の遅延が主要因では。

A 構造検討に時間を要したと聞くと、議員ご指摘の詳細はしらす。

②盛岡市動物公園の再生事業

Q 土木業者が辞退の原因は上限額が積算額と差が大、設計者の図面作成が遅延。

A 国上限額6億円は、SPC(盛岡市動物公園再生事業(株))が設定。業者選定には一般競争入札

だったが、協議方式に変更。

③盛岡城跡公園の整備事業

Q 田んぼをつくと大さわがかった事業者、コロナで計画を再検討とは。

A 事業者が検討中、またこんわ(懇話)会、シンポジウム等で市民に説明。

Q 石垣の修復工事が入札不調。令和3年度、当初予算倍増はよしだが、スペシャリスト、いしく(石工)の手配が不可欠では。

A これまでの不調、不落の原因を調査し、令和2年度、3年度の工事を一体で発注。石垣修復工事の実績ある事業者7社にヒアリングし、1者から実施可能の回答あり。随意契約の入札を6月1日実施、事業者を決定、6月8日、契約を締結。(注:これらについては、突撃レポートでくわしく説明あり。参照されたい)

④新型コロナ、ワクチン接種の課題 ①インターネット予約サイト

Q 高齢者への接種、ネットは不得手も多く、またネットの説明不足あり。対策を。

A 接種会場は中学校区の範囲だがわかりづらい場合も。

Q 80歳以上接種より、75歳以上接種に1カ月の間隔あるのは、なぜ。

A 80歳以上の2回目接種のため、間隔をあけたが、計画を見なおし、3週間前倒しに変更。80歳未満の全高齢者に7月末までに接種をおえることとなる。

②集団接種への対応

Q コロナ感染の抑止には迅速な集団接種を。公共施設、地域の児童老人福祉施設等の供用は。接種にあたる医師会、医療関係者との連携は。

A 市内の公共施設3か所での実施の準備中、決定し次第、市民に周知。盛岡市医師会等、関連機関と協議、調整している。今

後とも連携をはかる。

③副反応と対策

Q 副反応には諸説があり、ネット情報、週刊誌等、人心をゆがせて過熱。例として、将来は人体に異変、人体実験ワクチン、ガン、生殖異常、子どものマスクリスク、発達障害、精神障害、脳障害等。高名な医学者、医者等の警告は正しいか、対する医学的根拠は。コロナの収束に向けての見通しは。

A ワクチンの効果は「発症」「重症化」に対する予防は95%、持続は6カ月、また他人につくさない。国立感染症研究所の公表、接種の14日〜27日まで予防効果60%、28日以降80%の予防効果あり。また副反応は、他の予防接種と同様で、疼痛、発熱、倦怠感、さらに重くはアナフラキシー。ワクチン効果は100%でないことから、収束には、感染拡大防止対策(マスク、3密回避など)を継続。また変異株の出現があり、ワクチン接種の推進。これら2点が両輪。

ゆりこの突撃レポート

【その⑤】



**盛岡バスセンター、動物公園、城跡公園、中央公園
それら整備は、きょうさんの課題だが、
プロポーザル等、民間力を導入の手法は、ばやくもスタッフが、**

国をはじめ、各自治体の財政はきびしさをまし、「公共事業」を「公」のみによらぬ「民間との連携事業」、つまり「公」の信用と資産に「民」の知恵と資金力を結合させた新手法が今や「国策」となり、推進が進みます。「公民連携事業」（注：市の方針実現のため、民間事業者と連携）。そこに「公募型プロポーザル方式」（注：市《地方公共団体》が求める性能、上限額をしめし、民間事業者の創意工夫、アイディアによる企画提案を求める）。「PFI」（注：市が発注者となり、民間の資金とノウハウを活用）さらに「パークPFI」（注：公園にかかわるPFI、公募設置管理制度）等の新手法があります。しかし相反する特性2者の結合。現実の結果は1+1=2とはならぬばかりか、その値が△Xとなる危険をも、はらむことです。

今回は先述の課題につき、盛岡市都市整備部市街地整備課・大坪康宏課長、建設部交通政策課・清水治課長、都市整備部公園みどり課・富樫正幸課長にお話をうかがいます。

①盛岡バスセンターの整備事業 【建設事業者の脱退】

□ゆりこ 2016年(平成27年)9月30日、盛岡バスセンター廃止より、待ちにまった新整備、2021(令和3年)度内開業予定が遅延のうきめです。市民の血税約5億円を投じて購入の用地。2019年(令和1年)RFQ(資格審査)でまず設計共同体(東京、名古屋、あわせて盛岡)を決定、よく2020年RFP(公募型プロポーザル)で設計・建設JV(盛岡)を決定も、さる2021年2月、建設事業2者(JV)が脱退。その理由を建設JV2者は「設計図面がでてこない。意匠図面だけで、積算できない。」「社員7、8人がこの仕事だけに専念。給料を支払った10カ月」「数字が合わない」と脱退をせまられ、VE(コストの削減)を提案したがいられず、設計価格はふくらむばかり、過剰設計では「また「脱退後、再公告があったが、そこに10カ月かけて積算の数字が無断借用とは何ぞと」などですが。

■大坪市街地整備課長 コス

ト等の折り合わない点については、設計・建設JVと(株)盛岡地域交流センター(以下、MCCという。)及び盛岡ローカルハブ(株)(以下、Moricaという。)間で繰り返し協議・調整してきたところですが、双方の努力では埋めがたいギャップがあったため、建設JVの脱退に至ったものと伺っております。

したがって、一方的に脱退させたということではないと考えております。

□ゆりこ 事業にあたって、市の代理人としてMCC(株)盛岡地域交流センターを選任、SPC(特別目的会社)盛岡ローカルハブ(株)Morica(モーカー)を設立も、設計・施工両者の調和点を求めることはできなかったのでしょうか。

■大坪課長 MCC及びMoricaは、設計・建設JVと協議・調整を重ねたものの、金銭面での開きが埋められなかったため、建設JVから辞退届の提出があったものであります。

【にぎわい施設分の整備】

□ゆりこ 先の事業者脱退は



この「にぎわい施設」分。S
PCが事業費を負担です。こ

こが肴町商店街、河南地域、
中心市街地、さらに盛岡市
全域の振興を誘導すべき最
重要施設です。概算事業費
は当初の計画で、全体では
15億3,300万円。うち設
計・監理費1億1,020万円、
工事費14億2,065万円(公
共施設分ふくむ)、その他費用
215万円ですね。さらに、
にぎわい分の初期投資金額は、
建設工事費9億7,430万
円、ホテル温浴施設整備費
等1億4,000万円、開発
経費6,100万円、その
他費用3,400万円、合
計12億930万円。また資
金調達は、自己資金(資本
金)4億5,000万円、M
CCの出資で、敷金2、
000万円、借入金(長期)
6億8,600万円、借入金(短
期)1億円。これら返済のス
キームは。またホテル温浴の
高額投資は、果して妥当であ
ったかとの市民の声は大きく、
一方設計者は温浴施設がセー
ルスポイント。と見解は。

■大坪課長 河南地区には、
以前からホテル・宿泊機能が

不足し、地域の課題となつて
おります。

このことから、必要な機能
を整備して人の流れを河南地
区まで呼び込み、バスセンタ
ーを起点として周辺地域へ波及
させることも重要であり、宿
泊施設は必要な機能であり、
周辺既存宿泊施設と連携し、
エリアの価値を向上させ、相
乗効果を図りたいと考えてお
ります。

また、温浴施設についても、
周辺地区には過去に銭湯が
あったことから、地元からの
要望も多くあります。

バスセンターは、中長距離
バスが乗り入れる交通結節点
で、宿泊施設もあるため、温
浴施設のニーズは高く、M
o r c a r が民間事業として
投資し、整備運営を行うもの
です。

民間側の事業資金のうち、
金融機関からの借入金につい
ては、金融機関の審査を経る
ことから、民間事業となるに
ぎわい施設については、その
中で返済スキームや事業採算
性の妥当性が判断されること
になり、市においてもにぎわ
い施設のテナントや用途につ

いては、市がこれまでに策定
した整備基本計画や事業計画
書に整合し、事業の妥当性に
ついては外部機関の審査を経
ることから、将来にわたり持
続可能な事業展開となると判
断しているところです。

□ゆりこ 高額の設計・管理費
を市民の税金から拠出の事業
者が、施工業者との会議はリ
モートとは何ごと、鳩首(きゅ
うしゅ)協議すべき。またに
ぎわい施設分の会議に、家主
である市の担当部局をシャッ
トアウト、事後の報告あろう
とも、不遜(ふそん)にすぎるのは。
プロポーザルの実体とは。岩
手県のバックアップもあるべ
きです。昨年4月盛岡市から
岩手県に、御所ダムの使用権
を工業用水として県に譲渡
(12億4,515万円)、その際
締結の「産業の連携に関する協
定」には、現金以外の対価で
ある、県の市に対する支援策
があり、中心市街地活性化に
関する1項があり、ぜひ履行
(りこう)を要請しては、と考
えます。

■大坪課長 業者同士の打ち
合わせ等は50回程度、対面や
ウェブ形式で行われたと聞い

ております。また、MCCや
M o r c a r も交えての打ち
合わせ等は15回、うち6回は
市も出席しております。市が
出席していない打ち合わせ等
の内容については、報告を受
け共有しております。

□ゆりこ 1,960年(昭和
35年)先のバスセンターの機
能は、市民のニーズをよくと
らえたものでした。屋上には遊
園地に植物園、デパートさな
がら、大食堂、甘味屋、中華料
理店、理美容店、クリーニング、
薬局はじめ店名もなつかしい、
なんぶ金だて、南部そば、菓子
店フジワラ、藤原養蜂場ショッ
プ、吉田時計店、ニユードラ
イいんべ、B'9ビッグ、中田
全快薬局、ヤマハ音楽教室な
ど、圧倒的な集客力をほこり、
旧川徳デパートを核店舗とし
た肴町商店街に、空前の繁栄
をもたらした、地域経済をおお
いに活性化、盛岡卸センタ
ーの創設という、物流近代化の
一助となりました。しかし今
回の設計に、かかる創意工夫
はありますか。目玉と喧伝の、有
名ジャズピアニストの顕彰施
設も、一部好事家むけか、と
の冷やかな反応もあります。

■大坪課長 バスセンターのにぎわい施設は、マルシェ、フードコート、及び屋上広場など市民に憩いの場を提供するとともに、ホテルラウンジのくつろぎにはジャズが流れ、ホテルについては、「多様性」を重視した仕掛けで遠方の人を盛岡に惹きつける施設とし、全体に様々な創意工夫が施され、十分に魅力的で多様な世代の人々が集まる施設になると思っております。

盛岡バスセンターは、地域の魅力を繋ぐ結節点「ローカルハブ(拠点)」をコンセプトにしており、にぎわい、憩い、寛ぎ、多様性など、様々な魅力のハブとなるよう、Mori-caiにおいて秋吉敏子さんのミュージアムや、日本全国の知的障がいのあるアーティストの作品を製品化する取組を行っている(株)ヘラルボニーと事業提携するなど、施設の魅力を向上するための検討を行ったうえで整備を進めております。

□ゆりこ さる5月、再公告により、あらたな事業者2社が決まりました。その際、提案上限額の内訳に

変更があり、公共施設分4億7,335万円、にぎわい施設分10億5,894万円(＋1億1,000万円)その訳は。また今後のスケジュールは。

■大坪課長 施工費については、設計変更の内容を踏まえて、当初の提案上限額では施工が困難であるとMori-caiが経営判断を行った上でにぎわい施設の建築分の費用を1億1,000万円(税込)増額したものと伺っております。

なお、今後のスケジュールについては、令和3年7月に起工式を行い着工し、令和4年の秋までには開業できるような事業を進めてまいります。

□ゆりこ 現在の概算事業費につきあらためてお聞きします。これらは盛岡市の事業費負担です。財源はどのようなよう

■大坪課長 公共施設の施設整備費については、国の補助金(補助率50%)、起債及び一般財源で負担することとしております。

内訳ですが、国の補助金が約9千万円、起債が約3億4,500万円、一般財源が約3,800万円となっております。

【交通機能の整備】

□ゆりこ ①バス交通について、わかりやすく利用しやすく、高速バスの発着場をここにもどすこと、またあらたな路線の乗り入れ等はいかがが。②アクセス性について、駐輪場等の施設や、交通手段へのアクセスはいかがでしょう。

■清水交通政策課長 ①新しいバスセンターへの乗り入れ路線については、現時点ではまだ決まっておりますが、バス事業者に対し、従前のバスセンターで発着していた路線を戻していただきたいとお願いしている状況であり、新たな路線の乗り入れも含めてバス事業者と調整中です。

②新しいバスセンターには、従前のバスセンターの建物沿いに設置してあった駐輪場の機能について、バスセンター敷地内に同規模で整備する予定としているほか、待合室にわかりやすいバス運行案内(バスロケーションシステム)を設置するほか、バスターミナル構内に整備するバスバース(バス乗降所)には、デジタルサイネージを設置し、時刻案

内などわかりやすい表示を工夫していく予定としております。また、バスバースまでの案内についても、サイン表示や路面標示などを用いてわかりやすく案内する工夫をする予定となっております。

【周辺の整備等】

□ゆりこ(追加質問) バスセンターの整備と併せて、利用しやすくなる工夫はいかがでしょう。

■清水課長 バスセンターの整備に合わせて、周辺歩道の拡幅工事と、国道106号沿いの歩道上にあるバス停への上屋整備を行います。新しいバスセンターの待合室から、バスセンター前のバス停まで、屋根がつくことになるほか、歩道も広くなることから、これまでよりも快適に利用できるようにまいります。



②盛岡市動物公園の再生事業 〔再整備にいたる経緯〕

□ゆりこ 1989年(平成1年)盛岡市制100周年事業として整備、当初は盛況であったが、時代の推移とともに閑散に。飼育展示650点、市の財政負担4億円(年)維持管理、修繕費の増大、2014

年に願った全面改修事業費70(80億円に社会資本整備総合交付金(国)の交付対象にならなかつたことから公民連携によるリニューアル事業に着手となりました。2019年(令和1年)市の代理者として(株)盛岡パークマネジメント(MPM)を設立。MPMが市の代理人になるため、その企画提案に東京の高名なランドスケープ(注:獣舎等をかこむ雄大な自然環境)デザイナー(土木設計者)が応じ、MPMは市から受託した再生事業計画業務委託の中でランドスケープデザインを作成。またMPMの100%出資によるSPC盛岡市動物公園再生事業(株)を設立、施設整備、保守点検を依頼し、再生事業にのぞんだが、目ざしたリニュー

アルオープン2021年(令和3年)4月は23年4月春へ、2年間の遅延とは誠に遺憾。当初のSPCの発注見通しは、建築工事費8億円、土木工事6.83億円。しかしさる3月には追加工事1.99億円が発覚です。なお総額は修繕費を加え25億8,392万円。これらの返済スキームは。

■富樫公園みどり課長 動物公園再生事業の事業費総額25億8,392万円の返済スキームにつきましては、令和2年度繰越予算により、社会資本整備総合交付金3億円と起債3億円の計6億円を予算化しておりますので、これを市からSPCに対して令和3年度に支払うこととしております。

一方、残額19億8,392万円につきましては、債務負担行為の設定により、令和4年度から18年度までの15年間で、市からSPCに対して割賦払いをすることとしており、年間約1.32億円を支払うこととなっております。

〔リニューアルオープンの遅延〕

□ゆりこ 遅延の要因はラン

ドスケープをになう事業者が2020年11月の一般競争入札が不調のため。入札の意向にあった事業者(プロポーザルによる建設業者)が、ついに辞退の結論。理由として「星野リゾートを手がけたデザイン事務所は結構だが、図面、設計図を出さないため積算ができない」「土木工事の積算額6億円の根拠、開示を求めたが、えられない。」「市の資料は不備だらけ。おぎなつて積算すれば、12億円に」「デザイン事務所との会議もリモートで一方的な主張のみ」。建設工事についても「プロポーザルは敷居が高い。書類の書式をふくめ、地元業者には参入のスキがない。中央業者が先行し、地元が指をくわえるだけでは、地方経済は活性化しない。市のガバナンス、特別チーム、技術者チームの存在が必要では」「発注者のキーマンとはだれか。MPM、SPCなど、お偉いさんはたくさんいても、名前だけでは困る」等、なんとバスセンターとおどろくほど共通の問題点をかかえています。

■富樫課長 動物公園再生事業における工事の事業者選定

の経緯ですが、市はSPCである「盛岡市動物公園再生事業株式会社」と令和2年6月に実施協定を締結し、その中でリニューアル工事費を総額約14億8千3百万円としました。SPCは、この枠内で6億円を設定し、市内企業を対象に一般競争入札を実施しましたが不調になったため、その後、SPCにおいて、図面を示しながら協議を重ねたものの、市内企業との協議が整いませんでした。

この経緯を踏まえ、動物園という特殊性も鑑み、一般入札でなくランドスケープ工事に実績のある他企業と改めて協議を重ね、8月に契約に至ったものです。SPCからは、8月17日に7億5,700万円で契約したと伺っており、建築工事等其他の工種も含めて上限の14億8,300万円に収っております。

③盛岡城跡公園の整備事業 〔施設整備のとん挫〕

□ゆりこ パークPFIによ



る施設整備、公園施設の設置や管理等の規制を緩和するから、飲食店や売店等の公園施設を園路や広場等の公園施設と一体的につくり、施設から得られる収益をあげて、維持管理に充てるもので、これら整備や管理を実施する民間事業者を公募して選定するとのシステム。東京の高名なデザイナーの提案で、『田んぼをつくる』で異論百出。その後新施設に期待がありながら、コロナだからとあっさり撤退、市民へのメッセージもなし。無責任にすぎませんか。

■富樫課長 盛岡城跡公園Parker P.F.について、これまで市主催の懇話会、他団体主催のシンポジウムや講演会、勉強会を通じて、広く意見交換し、史蹟及び公園双方の価値を高め、中心市街地の活性化に向けて事業内容を検討しております。

令和2年4月、それら意見等を事業者に伝え、事業者は実施の前提で設計内容の検討を進めております。事業者からはコロナ禍で、現状の広場空間を活用することから始めるアイデアが出されており、

令和3年8月には、コロナの状況を見すえながら実施の方策につき議論を進めたい意向を確認しており、今後、事業者と事業の具体化を進めてまいります。

市民へのメッセージについては、『広報もりおか』令和3年1月1日号にて、事業の狙いや意義を紹介し、今後具体の計画があれば、懇話会やシンポジウム等で、市民に説明する機会を設けてまいります。

④中央公園の整備事業 【整備計画の変更】

□ゆりこ 中央公園は本宮地区に、1981年(昭和56年)総合公園として都市計画決定し、現在、子ども科学館、先人記念館、県立美術館等整備あり。未整備区域(全体面積の約4割)の一部にParker P.F.による整備事業計画です。2017年(平成29年)制定の「公募施設管理制度」の収益施設整備、また待機児童解消の保育施設の整備等、計画変更があったものです。ところが程なく「不登校児童対策フリースクール」宮古の事業者参入、しかも事業の中心にすえてあ

るとの報に、ビックリ。盛岡市にあるフリースクールは設立11年。NPO法人として、不登校支援事業にまい進。県内唯一の専修学校と連携で、高卒資格の取得、進学、就職等、不登校児の自立を支援。その頭越しの業者選定とは。

■富樫課長 Parker P.F.による中央公園整備事業は、未整備区域の整備促進と盛岡地区における待機児童の解消を図り、盛岡南地区の魅力を高め、盛岡市を持続可能な都市とするため、民間事業者のノウハウを活かした公園整備を目指し、公募により事業者を選定しております。フリースクールは公募事業者から提案された独自のもので、運営者の選定も事業者が行っております。

事業者は、審査委員による審査で選定されたものであり、事業者とフリースクールが事業に含まれることは、事業者選定後に庁内の会議で共有し市長記者会見も行い、事業を進めております。

今後は、事業者が、市内フリースクール事業者とも情報交換しながら連携していく意

向を持っておりますので、市においても教育委員会と情報共有と連携を図ってまいります。

□ゆりこ 公園内に新設のフリースクールの教育方針、内容は。また公的支援はどのような形でしよう。

■富樫課長 フリースクールの教育方針については、事業者によりますと、学校教育とは違う、働く大人の姿を見せ、自ら答えを見つけ出せる子どもを育てることを目指しており、内容は、基本的にはWebでの授業で週1〜2回登校し、公園内等の各施設での就業体験を中心と伺っております。また、市から公的支援は予定しておりません。

【最後に】

□ゆりこ 公民連携事業は、いずれも課題が山積です。市は、公民連携に特化した「公民連携課」(仮称)を新設し、根幹から対応すべきと考えます。



市政だより、「ゆりこの議会だより」は、政務活動費で作成しています。